



生徒会スローガン「一生懸命が、カッコいい！」くわでいーさー＝モモタマナ(樹木)

中城中学校だより

# くわでいーさー

令和3年(2021年)9月13日発行  
発行者 安田智  
電話 098-895-3271  
**No.19**

## 積極的に、地域に貢献するボランティアの生徒増える!

コロナ禍でも夏休み期間に、地域貢献として自治会等の地域清掃や公共施設の整備の手伝いをした生徒たちが増えてきています。中城中学校は、ボランティアカードを発行し、地域の活動等に参加した生徒たちには、地域貢献の実績として認定しています。本校の地域コーディネータを務める比嘉侑子さんとも連携し、各自治会へ生徒のボランティア活動にちて周知してもらいました。また、夏休み期間に実施した自治会活動に中学生が多数参加している様子を比嘉侑子さんがデジカメで撮影していただきました。

**生徒のみなさん**、コロナ禍でも感染予防をしながら自分の住んでいる自治会の活動等に積極的に参加して、地域の方と交流しながら地域のために貢献して下さい。そして、自分自身の内面を鍛えながら実績づくりにつなげてほしいと思います。中学3年生は、12月から高校入試の書類作成が行われますので、ボランティアカードの提出は12月末までには行うようにして下さい。1・2年生は2月末までに提出して下さい。

**添石自治会** 8月1日(日) 拝所の草刈り活動をしました。添石自治会の仲村盛健会長は「生徒たちが部活動の合間に参加している生徒がいて、汗をかきながら楽しそうに頑張っていたので頼もしく感じました」と感想を述べていました。



↑ 草刈り機で刈った草を集めている中学生



↑ 集めた草を運ぶ中学生

**中城団地自治会** 8月29日(日) 団地の定例清掃を行いました。中城団地自治会の川満直美会長は「中学生の皆さん、よく働いていました。地域には高齢者が多いので、体力のある中学生が伐採した枝を黙々と運搬し片付けてくれました。想像以上にボランティアを超えた働きでした」と感想を述べていました。



↑ 枝打ちした木々を運ぶ男子中学生



↑ クラブハウスの棚を拭いたり、整頓したりする女子中学生



### ←津覇小学校施設

8月19日(木) 津覇小学校クラブハウスの清掃を中学生が積極的に手伝いました。

**ボランティア活動を通して自己の資質を高め、実績をつくろう!**



# 教員をめざす、先輩(教育実習生)来校!パート2

今年の7月に県立芸術大学音楽学部の我那覇瑞希先生(みずき音楽科)が、来校し3週間の教育実習を行いました。今年は2度目の教育実習生(2名)を9月1日から22日までの15日間、受け入れています。音楽の教員をめざす、我那覇美希先生(がなはよしき)、理科の教員をめざす、嶋倉紗羽先生(しまくらさわ)の2名です。2人とも本校卒業生で、意欲を持って15日間の教育実習をやり遂げていきます。生徒の皆さん、美希先生と紗羽先生に気軽に声かけして激励して下さい。

## 我那覇美希先生(がなはよしき 音楽科)

○開邦高校出身  
○大学名 沖縄県立芸術大学  
○趣味 音楽鑑賞、絵を描くことが好きです。  
○好きな食べ物 リンゴ  
○担当学級 1年3組  
○教員になりたい理由  
音楽は、時には人の心を癒やし、時には人の気持ちを奮い立たせる力を持つもの。そんな音楽の楽しさを生徒たちに伝えていけたらと思い教員を志望しました。短い期間ですが、一生懸命頑張りたいと思います。



## 嶋倉紗羽先生(しまくらさわ 理科)

○球陽高校出身  
○大学名 琉球大学理学部  
○趣味 旅行が好きです。  
○好きな食べ物 カレー、パン  
○担当学級 2年4組  
○教員になりたい理由  
私は、理科と子どもが好きです。昨今、理科離れの子どもたちが増えているので、理科の面白さや楽しさを伝えられたらと思い、教員を志望しました。



# 自校で出来るSDGs、空き缶回収でボランティア!

## 中城中学校で出来るSDGs

(持続可能な開発目標)として、本校ボランティア委員会を中心に、家庭から排出するアルミの空き缶を生徒や教職員に呼びかけて回収しています。このほど、ある程度回収された空き缶を9月7日に社会福祉協



議会指定事業所のきらりの職員が来校し、環境教育担当の伊波豊先生とボランティア委員より譲渡しました。ボランティア委員の具志千咲さんが「まだ始まったばかりですが、少しでも力になれるよう頑張ります」また、伊野波晃太くんが、「今後も活動を続け、社会福祉に貢献して行きたいと」抱負を述べました。生徒の皆さん、自校で出来るSDGsを2学期は意識して、学校全体で取り組んでいきましょう。